

スズメバチ被害に遭わないために

巣づくりを未然に防ぎましょう

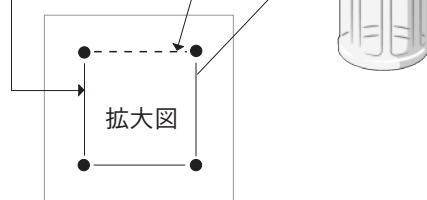
スズメバチは4月から6月にかけて巣づくりのために樹木へやってきます。

巣を見つけたら速やかな駆除が重要ですが、ハチに巣を作らせないことで被害を防ぐことも重要です。

【トラップの作り方】

①ペットボトル（2ℓ・1.5ℓ可）に、右図のように正方形（3cm四方）の穴をあけます。（2か所位作成）

②実線部分をコの字型に切り点線部分を折り曲げます。



③ペットボトルに誘引剤（※）を入れ良く混ぜます。

④ペットボトルの口部分にヒモまたは針金をつけて、1～3m位の樹木の高さに設置します。

【誘引剤の作り方】（ボトル2ℓ用の分量）

・焼酎 300 ml、水 150 ml、砂糖 小さじ 3 杯程度
（焼酎が無ければ日本酒やオレンジジュースでも代用できます。）

ペットボトルを利用して巣づくりの予防対策を！

スズメバチをおびき寄せるトラップの設置が有効

トラップの作り方は左枠内を参照してください。

設置の際の注意事項

・トラップを吊るす際は、人通りが少なく子どもの手が届かない場所等を選び、誘香液の蒸発を防ぐ日陰への設置を試みてください。

以前にスズメバチが巣を作ったことがある場所などには効果的ですが、あまり捕ま

らないときは場所を変えてみましょう。

・トラップの設置や撤去は、安全のためスズメバチが活動していない早朝か夜間に行いましょう。

なお、設置の際にスズメバチが寄ってくる場合もありますので、トラップの蓋はガムテープなどで仮止めし、設置後、離れるときに蓋を開けましょう。

ハチの巣を見つけたら

スズメバチの巣の駆除は、基本的には自己処理していただくようお願いしていますが、スズメバチによる危害の防止や安全確保のため、町では住民の皆さんからの要請や相談の状況により、次のような取扱いを行っています。

※一般的な対応方法となっており、不明な点は事前にご相談ください。

自ら駆除する場合 無料

（防護服の貸付・薬剤を無償提供します。）

自ら駆除できない場合 有料

（町内の駆除業者を紹介します。）

※駆除費用

町外の専門業者の相場は3万円以上ですが、町では町内の業者に防護服の貸付や薬剤を提供し、駆除費用を1万円程度で実施しています。

本年度からは、その有料駆除に対しての負担軽減策も追加します。事前に「ご相談」ご確認ください。

☆町内の指定業者に依頼して駆除を行った場合

助成額 5,000円（※事業用は除く）

問合せ 住民生活課 住民生活グループ ☎ 2940

